



製鐵町設立位置







製鐵所設立ノ位置  
 所設立ノ目的ハ(一)軍用鐵材ノ供  
 給ニアルヲ以テ之ヲ設テスルノ位置ハ  
 普通ノ鐵材(鐵道造船器械等)ノ供  
 給ニアルヲ以テ之ヲ選擇セサルベカラズ  
 尤ノ條件ニ依テ選擇セサルベカラズ  
 一 軍事上防禦ノ完全ナル区域内タル事  
 二 海陸運輸ノ便利ナル事  
 三 原料供給ノ便利ナル事  
 四 工場ニ要スル水料ノ存在スル事  
 五 職工ノ募集及工場用品ノ供給ニ便利ナル事  
 六 製品ノ販賣便利ナル事  
 此條件ニ基キ位置ヲ豫定スルニ重ナル原



料タル鐵鑛及石炭ハ我國ニ於テ同一ノ地方  
 ニ產出スルコトナク又鐵鑛ハ各地ニ散存シ之  
 ニ依テ位置ヲ定ムルコト能ハサルノミナラス  
 其主要ノ產地タル岩手縣及新潟縣ハ防禦  
 不完全ナリ又石炭ハ九品若クハ北海道ヲ以  
 主產地トスルモ北海道ニ於テハ未タ防禦ノ  
 備ナク且他ノ地方トノ交通戰時ニ於テ安全  
 ナラス常時ニ於テモ亦不便ナリ以上ノ理由ニ  
 依テ防禦ノ完全ナル處ノ地方ニ於テ製鉄所  
 設立ノ地ヲ撰ハサルヲ得ス  
 一東 本横濱地方  
 一大 坂神戸地方  
 一尾 道三原海峡

一廣島吳海峽  
 一門司馬關海峽  
 此地方中東京横濱地方ハ鐵鑛石炭供給  
 不便ナルヲ以テ他ノ地方ニ就テ撰擇セザル  
 可ラス他ノ地方ニ就テ其優劣ヲ比較スルニ  
 防禦完全ニシテ海陸運搬ノ便ヲ有シ石炭  
 ノ供給ニ便ナル地ヲ便宜ノ順序ニ列挙セバ  
 第一門司馬關海峽  
 第二廣島吳海峽  
 第三三原尾道海峽  
 第四神戸大坂地方ナリトス  
 此地方ニ就テ他ノ條件ヲ具フルヤ否ヤヲ精  
 査シ以テ其位置ヲ確定スベシ而シテ何レ



ノ地最モ適当ナルヲ製鐵所ノ設立ヲ決定セ  
ラレタル後當局者實地調査ノ結果ニ依リ  
決定スベシ

右特別委員ノ決議ニ依リ此<sup>後</sup>報告至也

製鐵所位置擬定特別委員

明治廿八年六月日 子爵内藤政共

委員長金子堅太郎殿











